

この度は「pixtaシリーズ デスク」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。お読みいただいた後も、大切に保管してください。

1. 安全のために必ずお守りください

⚠ 警告

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 廃棄する時は購入店にご相談下さい。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

⚠ 注意

- 添付の組立説明書にもとづいて、組立・設置をしてください。誤った組立・設置をすると、破損やけがをすることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところに設置しないでください。倒れたり、落下してけがをすることがあります。
- 設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調整してください。傾いた状態で設置すると、本体が倒れたり、のせているものが落下したりして、けがをすることがあります。
- 本体を持ち上げてアジャスター調整をするときは、転倒しないように注意して行なってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。けがをすることがあります。
- 運動具の代わりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。(特にお子様にご注意ください。)
- 破損や倒れてけがをすることがあります。
- 可動部のすき間に手や指を入れないでください。けがをすることがあります。
- 最大積載質量(等分布)を超えて、天板や荷掛フックに物をのせないでください。
- 破損や転倒落下してけがをすることがあります。
- 各部最大積載質量：天板60kg
荷掛フック(1ヶ所)5kg ※荷掛フックはデスク1台あたりの最大積載質量は合計20kgです。
- 使用していないネジ穴や取付穴に指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。)
- 事故やけがをすることがあります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。ものが落下してけがをすることがあります。
- 天板の外縁部に片寄って重い物をのせないでください。倒れてけがをすることがあります。
- 天板に乗ったり腰を掛けたりしないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 本体を移動や移設する時は、固定されていないオプションやのせている物、コード類をすべて取り除いてから行なってください。のせている物が落下して、けがをすることがあります。
- 移動する時は必ずキャスターのアジャスターを回して天板をもっとも下げた状態で移動してください。
- キャスターが破損し、倒れてけがをすることがあります。
- 移動する時は必ずキャスターのロックを解除状態(フリー)にしてから行なってください。また本体設置後は必ずキャスターのロックをかけてください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 移動する時は天板の長手方向に動かし、床の段差や溝に注意して行なってください。倒れてけがをすることがあります。
- 移動の際は周囲に人がいないことを確認してからゆっくり行ってください。
- また本体と床面の間に手や足を入れないでください。本体やキャスターに挟まれてけがをすることがあります。
- 長い距離や屋外を移動させないでください。本体及びキャスターの破損によりけがをすることがあります。
- 配線ダクトのカバーは必ず閉じた状態で使用してください。破損してけがをすることがあります。
- 乱暴な取り扱いや、用途以外に使用しないでください。事故やけがをすることがあります。
- 各部のネジがゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 溶接はがれや部品の欠落など、異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。
- 破損や本体が倒れてけがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。
- 完全に組み上がっていない状態で使用しないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。
- 本機を第三者に譲渡または貸すときは、取扱方法を十分に説明してください。

2. 健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通気を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

室内が著しく高温多湿になる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

3. ご使用上の注意

1. 直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色、変形することがあります。
2. 湿気の多いところには置かないでください。腐食、変形することがあります。
3. 熱い鍋やヤカンなど高温の物を直接天板に置かないでください。天板面やエッジ部が変色、変形することがあります。
4. 天板面やエッジ部に固いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。天板面やエッジ部を破損することがあります。
5. 屋外や水のかかるところでは使用しないでください。サビや破損を引き起こす原因となります。
6. 本体を壁などの固いものにぶつけないようにしてください。本体や壁面などが破損、変形することがあります。
7. 水や飲料等をこぼした場合は、速やかに拭き取ってください。変色・変形することがあります。
8. 天板が白色の場合、光学マウスが正常に作動しない場合があります。正常に作動しない場合はマウスパッド(別売)をご使用ください。
9. 硬いもので製品をこすったり、下敷き等を使用せずに先の硬いボールペン等の筆記用具で書物をしないでください。変形やキズの原因になります。
10. 定期的に、ネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

4. お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
 2. 汚れのひどい場合には弊社「オフィスクリナー」、または薄めた中性洗剤溶液で拭いてから固く絞ったぬれぞうきんなどで拭いてください。
- ご注意：シンナー・アルコール等の使用は避けてください。変色・変形や塗装が剥がれる場合があります。

5. 主な材質

| | |
|------|---------------------------|
| 天板 | メラミン樹脂化粧板、パーティクルボード、EVA樹脂 |
| 脚 | アルミ塗装仕上げ、鋼管塗装仕上げ、PA樹脂 |
| 配線受け | 鋼板塗装仕上げ |
| 配線孔 | ABS樹脂 |

6. 製品の保証について

お使いの製品が取扱説明書、本体記載の注意ラベル等による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店または下記記載のお客様サービスセンターへご連絡ください。

1. 保証項目・期間

保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の年限とさせていただきます。

| 対象部位 | 不具合内容 | 保証期間 |
|----------|--------------------------|------|
| 外観・表面仕上げ | 塗装及び樹脂部分の変・退色、レザー・クロスの摩耗 | 1年 |
| 機械部・可動部 | 引出し・スライド機械・扉の開閉・昇降機構の故障 | 2年 |
| 構造体 | 強度・構造体による破損 | 3年 |

●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

※保証項目は、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。

※この期間は、通常の状態で使用された場合を想定して定めたものですので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をされる所での保証期間ではありません。

2. 保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ・火災、天災による故障または破損。
- ・改造や不当な修理または使用者の責任に帰すると認められる故障または損傷。

7. お見積り(商品・修理・パーツ)のご相談について

お見積りに関するご相談は、商品のご購入店、または最寄の弊社営業所にお問い合わせください。

なお、上記お客様サービスセンターより直接のお見積り提示・販売はしておりません。

8. 製品の仕様に関するお問い合わせ先

製品の仕様に関するご質問は、各製品に貼付してあります商品表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店または下記のお客様サービスセンターにお寄せください。

お客様サービスセンター / ☎ 0120-432-298

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

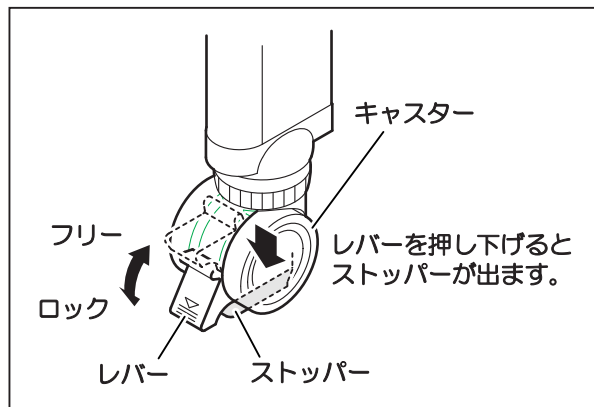
9. ご使用方法

1. キャスターの操作

キャスターのレバーを押し下げるとストッパーが出てロックされ、引き上げるとフリーになります。
※レバーが操作しにくい場合は、天板をキャスターが浮かない程度に持ち上げて操作してください。

⚠ 注意

- ・キャスターのレバーを操作するときは、足で行なってください。足以外で行なうと、けがや破損のおそれがあります。
- ・レバーを上げるときは、靴底の縁で行なってください。靴の表面を傷つけたり、けがをすることがあります。
- ・天板を持ち上げてレバーを操作するときは、本体が転倒しないように注意して行ってください。けがの原因になります。

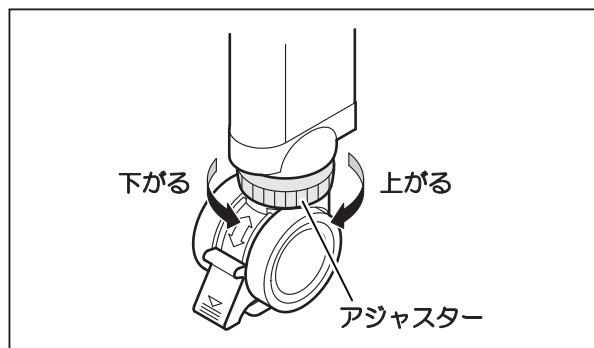


2. アジャスターの調整

床面の状態により、設置後に本体の傾きやガタつきがある場合は、アジャスター調整を行ってください。

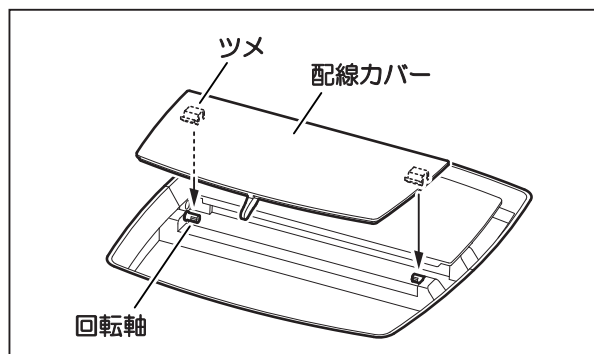
⚠ 注意

アジャスターは10mm以上伸ばさないでください。破損や倒れてけがをすることがあります。



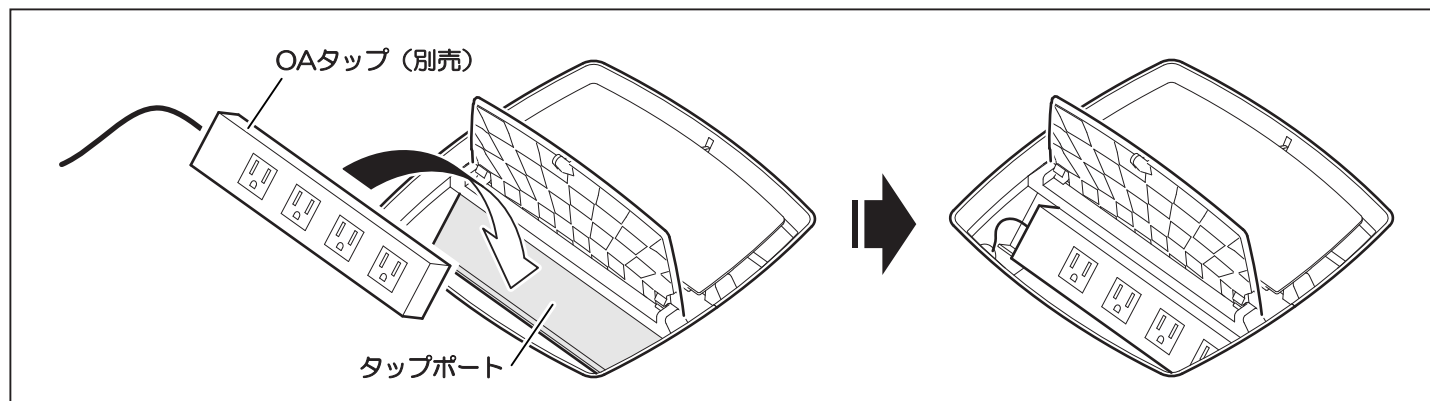
3. 配線カバーの取付方法

配線カバーは天板面と平行にしなが、配線カバーのツメと回転軸を合わせて取付けてください。



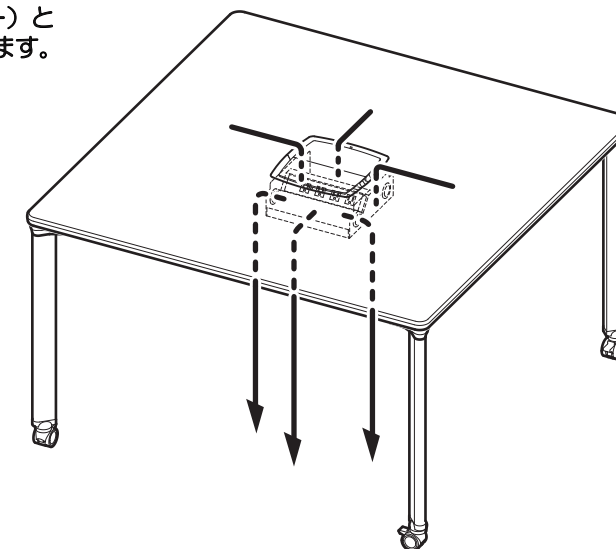
4. OAタップの取付方法

配線ダクトには、OAタップを斜めに設置出来るタップポートが設けられています。マグネット付きのOAタップをタップポートに取付けてご使用ください。
OAタップ取付け可能寸法：幅225mm×奥行45mm×高さ30mm



5. 配線方法

OA機器等のコードは、天板上面のコード取出し口（配線カバー）と天板裏面の配線受けを使って、図のように配線することが出来ます。



PLUS piXta デスク 組立説明書 (ロングタイプ)

組立方法 (必ず二人以上で作業してください。)

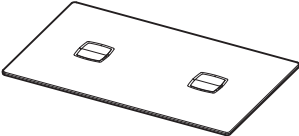

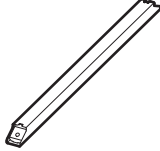
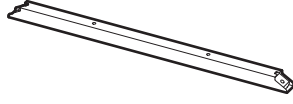
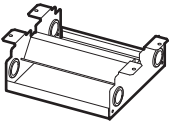
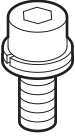

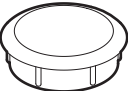
- 組立及び設置は、必ず組立説明書(本紙)に基づいて行ってください。誤った組立はけがの原因となります。
- 組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。
- 組み立て作業は製品の表面を傷つけないよう、梱包箱を利用して行うか、毛布等のあてものを敷いておこなってください。

■梱包一覧(1台/4梱包)

※部材・部品の数量は下記の一覧表を参照して下さい。

1. 天板梱包・・・1組
内容品:天板:1台、取扱説明書:1枚、組立説明書(本紙):1枚
2. 脚梱包・・・1組
内容品:脚:4脚、六角穴付ボルト(M8×20):16本
3. 補強フレーム梱包・・・1組
内容品:補強フレーム(短):2本、補強フレーム(長):2本、六角穴付ボルト(M8×20):12本、穴キャップ:4ヶ
4. 配線受け梱包・・・2組
内容品:配線受け:2ヶ、十字穴付きボルト(M6×12):8本

■組立部材・部品一覧

| | ①天板 | ②脚 | ③補強フレーム(短) | ④補強フレーム(長) |
|----|---|---|--|---|
| 部材 |  |  |  |  |
| | 1 | 4 | 2 | 2 |
| | ⑤配線受け | ⑥六角穴付ボルト(M8×20) | ⑦十字穴付ボルト(M6×12) | ⑧穴キャップ |
| 部材 |  |  |  |  |
| | 2 | 28 | 8 | 4 |

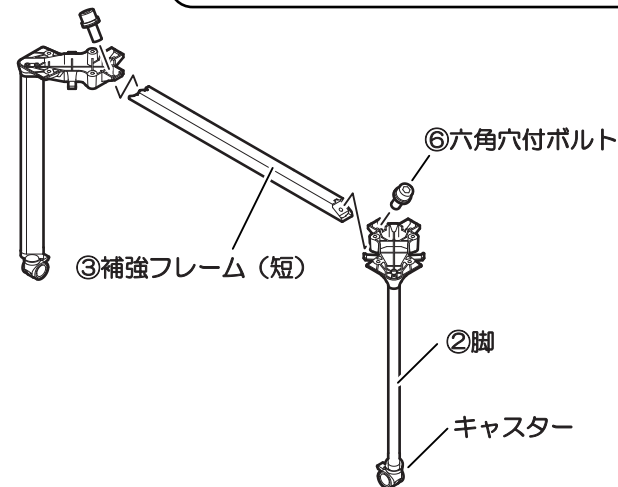
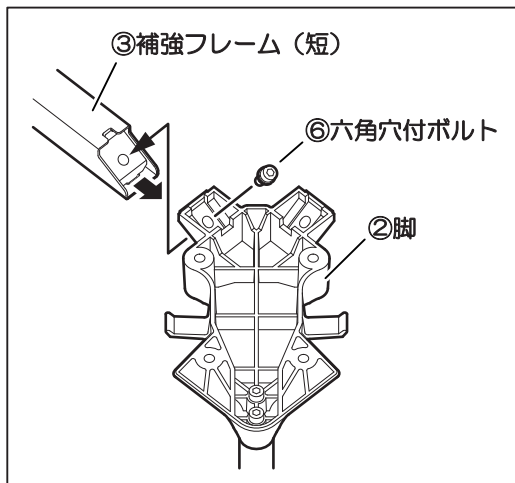
1. 脚と補強フレームの組立て

1. ②脚に③補強フレーム(短)を⑥六角穴付ボルトで仮締めしてください。(2ヶ所×2セット)

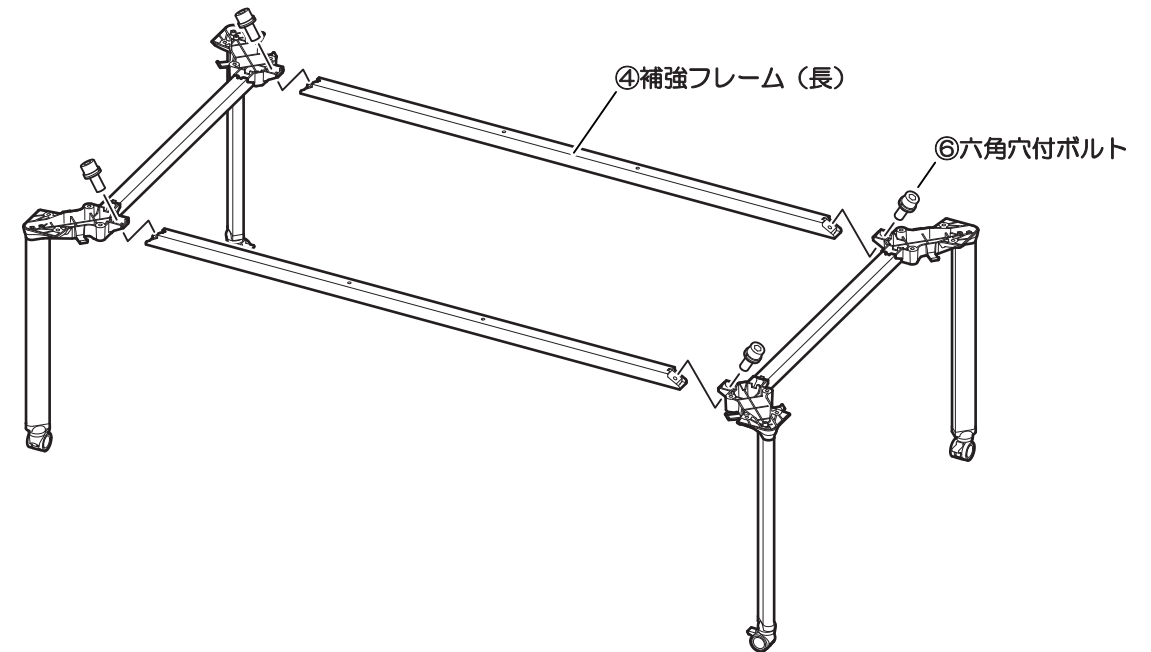
※脚と補強フレームの組立は、必ず脚のキャスターを『ロック』の状態で行なってください。キャスターの操作については裏面の「4.キャスターの操作とアジャスターの調整」をご参照ください。

⚠ 注意

補強フレームの組立は、必ず2人以上で作業して下さい。破損や変形、倒れてけがをすることがあります。

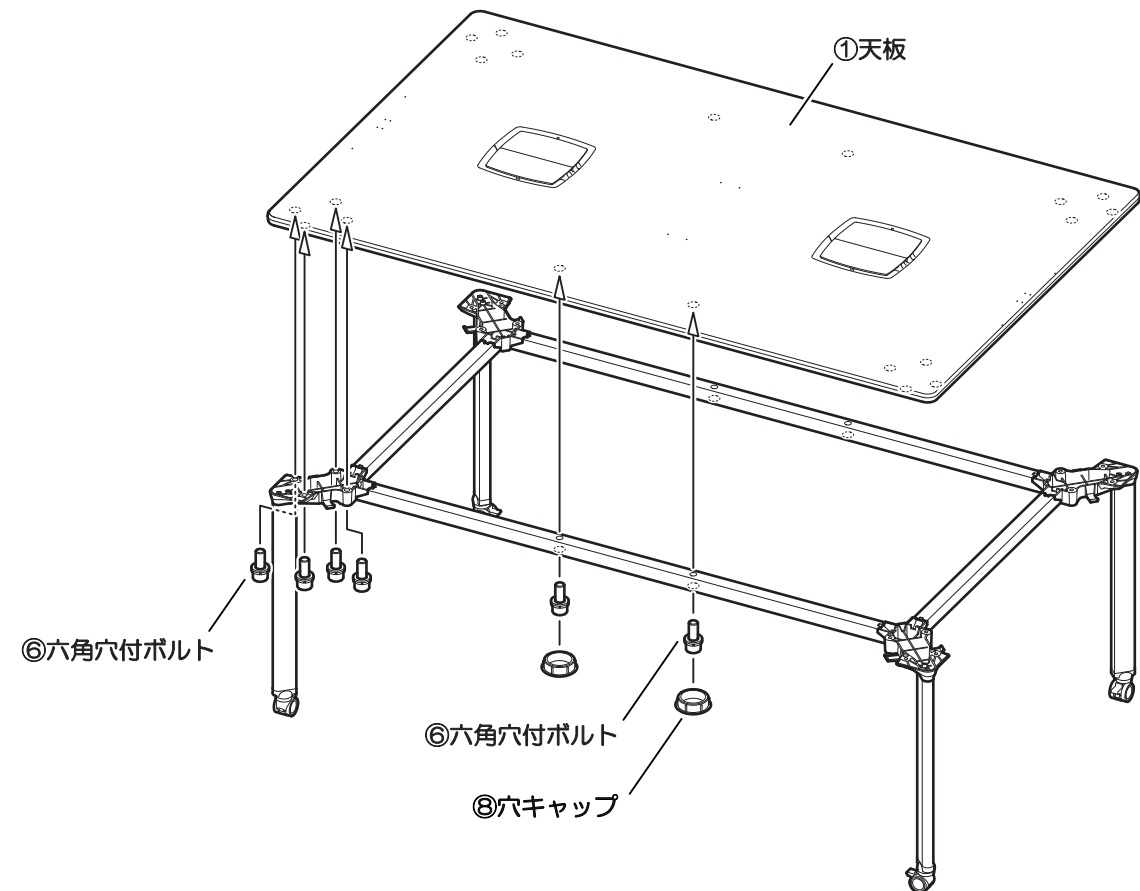


2. 1で組立てた脚に④補強フレーム(長)を⑥六角穴付ボルトで仮締めしてください。(4ヶ所)
3. 仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。(8ヶ所)



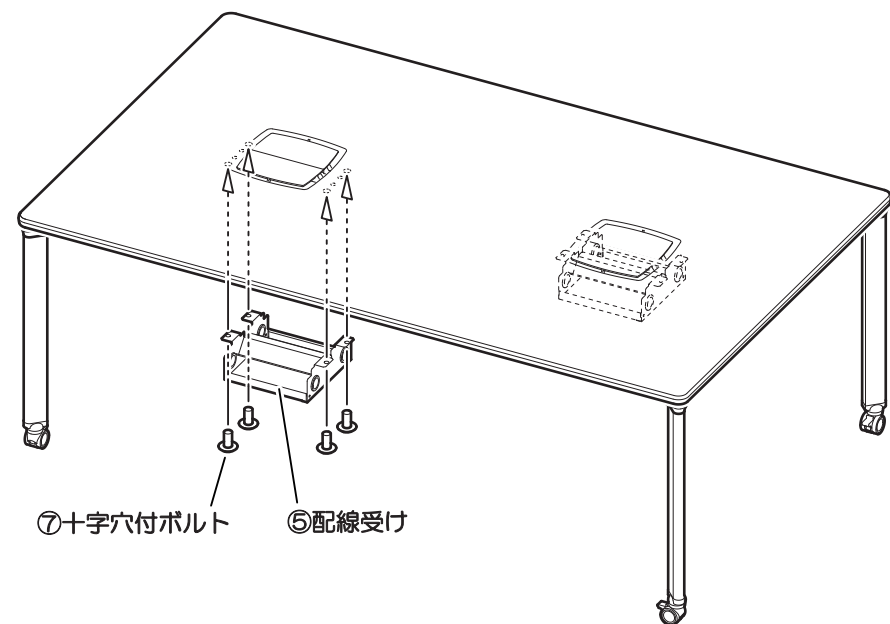
2. 天板の取付け

1. 先に組立て脚と補強フレームに①天板を⑥六角穴付ボルトで取付けてください。(20ヶ所)
2. ④補強フレーム(長)に⑧穴キャップを取付けてください。(4ヶ所)



3. 配線受けの取付け

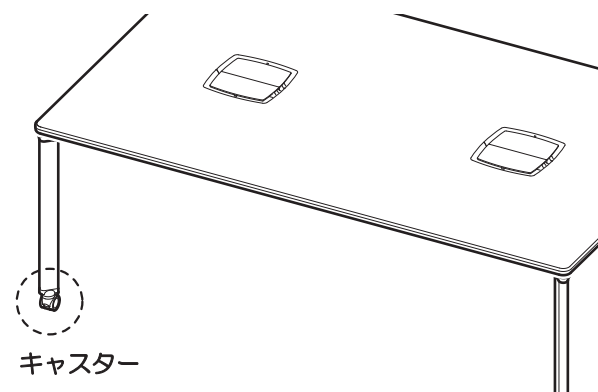
1. 天板中央に⑤配線受けを⑦十字穴付きボルトで取り付けてください。
(4ヶ所×2セット)



4. キャスターの操作とアジャスターの調整

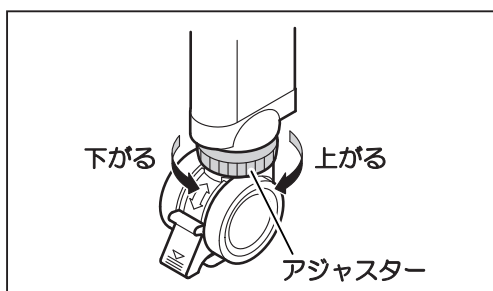
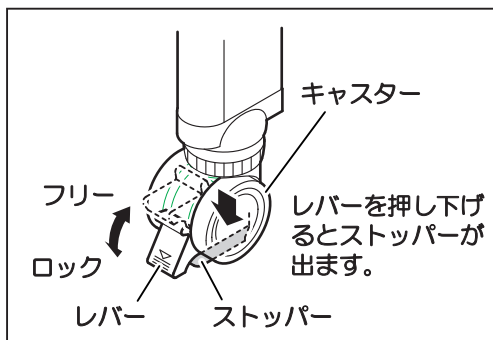
1. キャスターの操作

キャスターのレバーを押し下げるとストッパーが出てロックされ、引き上げるとフリーになります。
※レバーが操作しにくい場合は、天板をキャスターが浮かない程度に持ち上げて操作してください。



△ 注意

- ・キャスターのレバーを操作するときは、足で行なってください。足以外で行なうと、けがや破損のおそれがあります。
- ・レバーを上げるときは、靴底の縁で行なってください。靴の表面を傷つけたり、けがをすることがあります。
- ・天板を持ち上げてレバーを操作するときは、本体が転倒しないように注意して行ってください。けがの原因になります。



2. アジャスターの調整

ガタつきがある場合は、アジャスターで調整してください。
アジャスターは10mm以上伸ばさないでください。
破損や倒れてけがをすることがあります。

以上ですべての作業は終了です。
各部材が確実に取り付けられているか再度確認してください。
また、ご使用前に別紙の取扱説明書をお読みになり正しくお使いください。